

事業委員会からの報告

1. 委員会メンバー

委員長：柳 宇（工学院大学）
 幹事：川崎たまみ（鉄道総合技術研究所）
 委員：阿部 恵子（環境生物学研究所）
 東 賢一（近畿大学）
 奥田 舜二（北里環境科学センター）
 川上 裕司（エフシージー総合研究所）
 須山 祐二（東京歯科大学）
 高塚 威（新日本空調）
 早野 富男（日本カノマックス）
 八重樫幸栄（協和工業）
 山岸 弘（ライオン）
 山口 陽二（環境リサーチ）
 山下 信彦（大阪ガス）

2. 2010年度活動計画

2010年度の活動内容は以下の通りである。なお、啓発書は出版委員会との共同作業であり、2010年10月1日発行に向けての作業を進めている。

- ①講演会の開催
- ②啓発書の出版準備
- ③表彰制度の拡充

3. 活動状況

- ①講演会 第1回：「閉鎖空間の室内環境」，開催時期：2010年1月29日開催（参加者：43名）。
 第2回：「室内空気環境測定の最新技術」，2010年9月1日開催予定。プログラムは以下の通りである。
 - 13：30～13：40 趣旨説明 柳 宇（工学院大学・事業委員会委員長）
 - 13：30～14：20 基調講演－粒子状・ガス状物質測定の最新技術
 鍵 直樹（国立保健医療科学院）
 - 13：20～13：50 浮遊粒子の測定 一条和夫（リオン株式会社）
 - 13：50～14：20 超微粒子の測定 宮田雄二（カノマックス株式会社）
 - 14：20～14：50 空中浮遊菌のリアルタイム測定 椿 慎（山武）
 - 14：50～15：05 休憩
 - 15：05～15：35 室内環境及び建材等放散試験でのVOC・SVOC評価技術
 野中辰夫（住化分析センター）
 - 15：35～16：05 室内環境とアレルギー 白井秀治（ITEA）
 - 16：05～16：35 環境とエンドトキシン 高橋順吉（和光純薬工業）
 - 16：35～17：00 総合討論
- ②啓発書：編集委員会との共同作業
- ③表彰制度：表彰制度の案をまとめており、2010年内に役員会・運営委員会で諮る予定です。
- ④その他：他の学会からの協賛依頼4件について、メールで審議を全て承諾した。